

展示

06 作業の可視化を実現（製造業向け）

モーションセンサの体験

作業の可視化は、生産性向上や技能伝承を実現する鍵となります。モーションセンサで客観的に作業状況を把握し、プロセス改善に活かしましょう。作業者の手首や体幹にセンサを取り付け、動いていただく事でグラフでの可視化を体験いただけます。

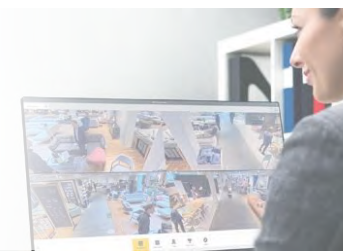
※本展示は事前予約制です。ご希望の時間帯を選択しお申し込みください。



07 映像の利活用で生産性向上

映像ソリューション体験

録画映像の検索時間を短縮させる「サーチソリューション」や映像を光と音に連携させる「注意喚起ソリューション」、映像にマスク処理を施す「プライバシー保護ソリューション」など、キヤノンならではの最新の映像ソリューションを体験してみませんか？



08 法対応/業務の生産性向上

電子帳簿保存法・インボイス 制度の対応実演

NI Collabo_360

DigitalWork Accelerator

NI Collabo 360 / DigitalWork Accelerator電子取引管理サービス

単に法対応だけを目的としたソリューションではなく、取引関係書類の一元管理や書類の業務プロセスの効率化も図れます。複合機から直接クラウドストレージにアップロードでき生産性向上が見込めるソリューションをぜひご体感ください。



09 進化するセキュリティ脅威へ対応

最新のセキュリティ対策をご紹介

まかせてITセキュリティ対策安心パック

SubGate FORTINET

DXが促進され新たなIT環境にシフトして行く中、セキュリティ脅威は増加し続けています。このブースでは、お客様の環境に合わせたセキュリティ対策を従来の境界型から境界型の強化シナリオ、更にゼロトラスト環境へ対応するソリューションをご紹介します。



10 PC運用もまかせて安心！

PCトラブル・操作支援のデモ実演

まかせてIT

まかせてIT保守運用サービス

社会のデジタル化が進む中、PCなどのIT機器は業務に不可欠であり、PCのトラブルで利用できない時間が生じると、生産性が低下します。このブースでは「まかせてIT保守運用サービス」におけるPCのトラブル解決や操作方法のご案内について、デモを交えてご説明します。



参加までの流れ

本イベントは事前申し込み制です。

下記URL または 右側の二次元バーコードよりお申し込みサイトへアクセスいただけます。ご希望の項目にチェックをつけお申し込みください。

IT Solution Forum 2024 ホームページ：canon.jp/itsf

イベント当日は参加票をあらかじめご用意いただくと、スムーズにご入場いただけます。

仙台会場のお申し込み



① お申し込み



ご希望の項目にチェックをつけてお申し込みください。お申し込みが正常に完了すると、自動返信メールが届きますので、内容をご確認ください。

② 参加票の準備



受付には参加票が必要となります。7日前にお送りするメールから、紙に印刷もしくはスマートフォン画面でのご用意をお願いいたします。

③ 展示・セミナーへの参加



当日は会場まで公共交通機関でお越しください。受付後に展示・セミナーにご参加いただけます。お役立ち情報をぜひお持ち帰りください。

IT Solution Forum 2024

in 仙台

10月22日（火）10:00～17:00

来場者
プレゼント
あります

アクセス

〒980-0811

宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー 5階
（トラストシティカンファレンス仙台）

トラストシティプラザエントランスよりエレベーターにて5階受付までお上がりください。
※オフィス用エレベーターはご利用いただけませんのでご注意ください

■交通のご案内

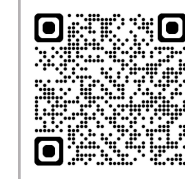
電車でお越しのお客様

JR 仙台駅西口から徒歩9分
東西線青葉通一番町駅 南1番出口より徒歩8分

お車でお越しのお客様

本イベント専用の駐車場はございません。お車でお越しの際には、地下駐車場もしくはお近くのコインパーキングをご利用ください。
※駐車場代はご自身でご負担いただくようお願いいたします

アクセスの詳細はこちら



お問い合わせ | イベント事務局
mail: itsf2024_info@canon-sas.co.jp

Canon キヤノンシステムアンドサポート株式会社


セミナー

A-2

質疑応答あります

事前予約
定員：30名

企業がDXを進めるために 知っておいてほしいこと



13:00-14:00

株式会社プロイノベーション 代表 久原 健司 氏

東海大学卒業後、IT企業でPOSシステム保守、WEBアプリ開発に従事。
2007年に独立し、株式会社プロイノベーションを設立。
ITジャーナリストとしても活動し、DX推進に関する講演を行っている。

デジタルトランスフォーメーション（DX）に取り組もうと思っても、

- ・まず何をしたらよいかわからない
- ・ITに精通している人材がない
- ・DXにかかる予算がない

といった悩みに陥り、なかなか踏み出せない企業さまも多いと思います。また、企業としてはDXを推進しようと動いているが、社員がDXを理解できていないということも少なくないと思います。どんな企業さまでも、DXをすぐに始めることができるということをお伝えします。

A-3

事前予約
定員：30名

AIでビジネスを加速させる！ Copilot for Microsoft 365であたらしい働き方を考える。



15:00-16:00

SB C&S株式会社


Microsoftクラウドサービスの導入支援に従事。近年は、コロナ禍で大きく変化した「働き方」をデジタル化でサポート。特に中小企業の導入時における課題解決等を行う。

日本企業の人手不足が深刻化する中、少ない人員で成果を創出することが求められます。特に中小企業の経営者にとっては喫緊の課題であり、疑う余地がありません。そんな中、多くの企業が生成AIを活用して、あたらしい働き方に取り組みはじめました。Copilot for Microsoft 365(Copilot)は文書作成・表計算・資料作成など、生成AIの力を最も身近なものにしてくれるツールの1つです。本セミナーではCopilotの概要と活用方法を紹介し、どのように皆さまのビジネスに役立つか、利用イメージを交えてお伝えします。

A-1

事前予約
定員：30名

売上向上を加速させる組織づくり 営業部門の効果的な情報活用とは



10:30-11:10

キヤノンシステムアンドサポート株式会社 福島 孝幸

企業を取り巻く環境は日々変化しています。しかし多くの企業では、担当営業の経験や勤による営業スタイルを続けており、属人化しているのが現状です。この営業部門だけが保有している顧客情報を、企業の大切な資産として見直しませんか？本セミナーでは売上向上に向け、組織営業となるためのポイントと併せてITツール活用の紹介をします。さあ一緒に、売上向上を加速させる組織営業を目指しましょう。

展示

01 AIでビジネスを加速！ 今、話題のAIソリューションを体験

Copilot for Microsoft 365

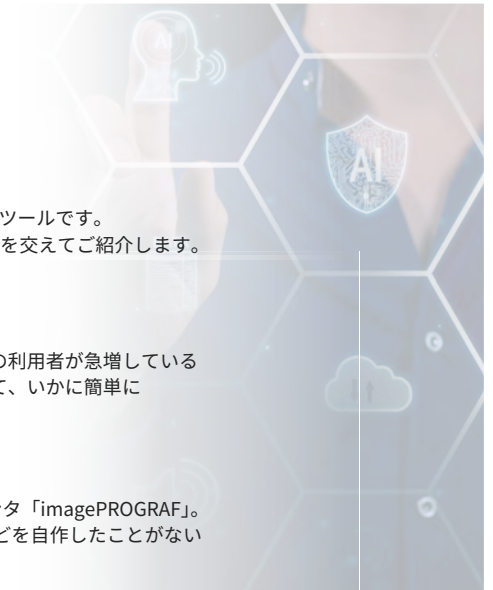
Copilotは文書作成、表計算、資料作成など、生成AIの力を最も身近なものにしてくれるツールです。Copilotの概要と活用方法をご紹介します、どのようにビジネスに役に立つか、利用イメージを交えてご紹介します。Copilotであたらしい働き方を考えてみませんか？

Canva × imagePRESSシリーズ

AIがあなたのイメージをフォロー。制作物を効率的に作成しませんか？Canvaは今話題の利用者が急増している簡単にデザイン制作ができるツールです。Canvaに搭載されている画像生成AIを活用して、いかに簡単にデザイン制作ができるかをデモンストレーションを交えてご紹介します。

PosterArtist × imagePROGRAFシリーズ

キヤノンが提供するデザイン作成ツール「PosterArtist」と、キヤノンが誇る大判プリンタ「imagePROGRAF」。用途やニーズに合致するテンプレートを選択することで、それまでポスターやチラシなどを自作したことがないユーザーでも魅力的なオリジナルデザインを簡単に作成できます。



02 自社にあったPCを検討 Windows 11搭載PC 実機比較コーナー

2025年10月14日にWindows10のサポート終了が発表されています。現在多くの企業でPC入替の必要性が高まっています。導入検討前にPCを実機と比較し、自社に合ったPCを検討しませんか？安心して業務で使い続けていくためのWindows11対応PCを体感いただけます。



03 臨場感ある複合現実を楽しむ MR（複合現実）体験

MREAL

MR技術はエンタメの他、製造業の設計において活用されている技術です。現実空間と仮想空間を融合した新たな映像体験を、お楽しみください！



04 紙文書をらくらく電子化 オンラインストレージ活用の実演

uniFLOW Online

ICT技術の進化やクラウドサービスの普及、在宅勤務などのテレワーク拡大により、紙文書の電子化のニーズが高まっています。各オンラインストレージ及びクラウドサービスとの連携、業務で使用する定型帳票のスキャナーにOCR処理の実演をご覧いただけます。



05 請求業務の電子化 ペーパーレスで行う請求業務電子化

紙での請求業務は発行・受領いずれの業務もコスト・業務負荷が大きく、多忙なバックオフィスの大きな負担の一つです。電子化することで「発行」の自動作成・ペーパーレスでの送付、「受領」の請求内容の確認から支払内容の確認・FBデータの作成を自動化する流れをご紹介します。



※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※Microsoft 365は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。